

<中部支部>土木の日イベント

「土木女子(ドボジョ)とふれる、土木ってなに？」

日時:2022年11月19日(土) 13:00~16:30

場所:DAIWA 防災学習センター(大府市防災学習センター)

参加人数:20名 スタッフ人数:正会員5名、愛工大5名、大府市3名

報告:前川利枝(中部支部)

(一社)土木技術者女性の会 中部支部では、土木の日(11/18)にちなんで、土木と防災の関わりを中心に紹介するイベント「土木女子(ドボジョ)とふれる、土木ってなに？」を大府市ならびに愛知工業大学と共催で開催しました。イベントには、DAIWA 防災学習センターに来場されたご家族や放課後等デイサービスのお子さん方などが参加してくださいました。

1. イベント概要

- ◆主催:(一社)土木技術者女性の会 中部支部
- ◆共催:大府市、愛知工業大学 工学部土木工学科 倉橋研究室
- ◆参加者:約20名、および運営スタッフ(土木技術者女性の会5名、DAIWA 防災学習センター3名、愛知工業大学5名)
- ◆主な内容
 - 実験のコーナー:地震でビルはどんな風に揺れるのか
液状化によって何が起こるのか
 - 土木に関する遊びのコーナー:土木絵本(当会監修)、土木クイズ(タッチパネル)
土木偉人かるた、ポケドボカード
重機のミニカーを使用した工事現場体験

2. 内容

・地震でビルはどんな風に揺れるのか

地震発生装置「じしん君」を用いた、地震の揺れと建物の影響が分かる実験でした。

地震の揺れの速さ(周期)が違えば、ビルの高さによって全く異なる揺れが発生することに、参加者は非常に驚いていました。自分の住んでいる建物の特徴を知ることの大切さについて分かりやすくお伝えできたと思います。



【実験について説明する倉橋先生】

・液状化によって何が起こるのか

地震による地盤の液状化現象が感性で分かる科学おもちゃ(エッキー)を用いて、液状化によって何が起こるかが分かる実験でした。参加者は、ボトル内で液状化が起こると、マップピンが浮き上がってくる現象を大変不思議がっていました。また、自宅が液状化しやすいところなのか、避難経路はどうなのかと、大府市防災ガイドブックをお持ち帰りになられる市民の方もいらっしゃいました。今回のイベントによって、市民の方々の防災意識の向上と土木の認識向上にも繋がったと思います。



【液状化の解説を行う会員】

・土木に関する遊びのコーナー

お子さんの来場者には重機のミニカーが大人気でした。共催の愛知工業大学の学生さん達と夢中で遊ぶお子さんもいました。

土木絵本やポケドボカード、土木偉人カルタは大人にとっても勉強になることが多く、じっくり見ていく保護者もいらっしゃいました。土木絵本を基に倉橋先生が作成された、土木クイズ(タッチパネル)は、土木絵本の内容をより知ることができるものでした。

また来場者の中には、授業のため DAIWA 防災学習センターを下見に来た中学校の教諭がおり、実験も見学され、子供たちに分かりやすく防災について伝える方法に大変興味を示されました。



【重機のミニカーで遊ぶお子さん達】

3. おわりに

参加者には視覚的に分かりやすく興味を引き出せる実験や遊びを通じて、ゆったりと土木に触れていただくことができました。

初めての試みとなるイベントでしたが、これからも会員同士でアイデアを出しながら、広く土木を知ってもらう活動を続けていきます。